おひさまスマイル

～No.74～

平成３１年２月１日
新宿区立余丁町小学校
校長　　　　古谷　勉
わかまつ学級担任　外丸　憲子

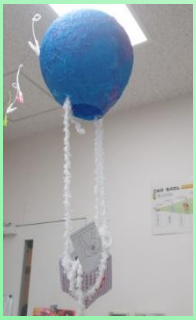
　１月も下旬になり、急に寒さが厳しくなってきました。感染症も大流行しているので、教室の環境整備にいつも以上に配慮をしています。
　今年度も残すところ４０日を切り、そろそろ学年のまとめを意識する時期です。特に６年生は中学生になる準備、卒業に向けて“卒業文集”が課題で出ている子もいました。また、１月は書き初めの時期でもあり、前籍校の締め切り期限に合わせて文集を書いたり、書き初めをしたりしました。入院していても、クラスの仲間と同じように頑張っていることを伝えられるよう、前籍校の先生と連絡をとって進めています。
　在籍中は、個々に取り組める機会ととらえ、苦手だったところや休んでいたところなど、それぞれに合わせて、授業をしています。できるようになったことが一つでも増えて、自信をもって復学できるよう、これからも指導を工夫していきます。

★完成～わかまつ新聞～★

　２学期から作っていた新聞が完成しました！
　「入院していると毎日が土日みたいだけど、わかまつに来るようになったら、土日が分かるようになった」、「勉強が遅れずにできた」、「友だちと一緒だと頑張れた」など、子ども達の感想を読んでいると、改めて学級の意義を感じました。
　教室の前の廊下に掲示しています。

大人気！気球☆

　２年前の展覧会でも展示した気球。わかまつでは根強い人気。教室に飾ってある様子を見て、「作ってみたい！」と製作に取り組みます。帰ってからも作ってみたいと作り方を覚えて帰る子も多いです。



教　材
～１年生漢字かるた～

　学習の教材を手作り準備することも多いのですが、漢字カード作りを５年生が手伝ってくれました。時間をかけて丁寧に、検査や治療の合間に作ってくれました。
　１年生も５年生のお兄さんが作ってくれたので、やる気も倍増！
　わかまつの宝が増えました！ありがとう！

～展覧会～

２月１５，１６日に本校の体育館で展覧会が行われます。わかまつ学級は、主に共同作品の展示になります。

今年度は「わかまつＦａｒｍ」と題し、身近にあったものを使った作品を展示します。表示もペットボトルのキャップで作りました。展示をお楽しみに！！

「ひまわり取って」

紙袋の取っ手を使ってたくさんの花を咲かせました。茎は新聞紙、葉はペットボトルのラベルです。

たたみ２畳弱ある大きな作品です。

★出荷準備中★

「キャぶどう」

ペットボトルのキャップとコーヒーやヨーグルト飲料のカップを使って“ぶどう”を作りました。思わずもぎ取って食べたくなる大粒のぶどうです。

「ストローンボ」

新聞の折り込み広告を丸めてストローの様にしたりねじったりし胴体に。広告の色を羽の模様にして“トンボ”を作りました。テグスで吊ると、本当に飛んでいるみたいです。

「ボンドイルミタイ」

この作品には、ボンドが要るみたい。ボンドが乾くと透明になる特性を活かし、好きな絵の具を混ぜて、ビーズやスパンコールを飾ります。わかまつの大きな窓越しに天日干し。乾いたらはがして、プラスチックカップに巻きます。ライトを入れると、素敵なイルミネーションに。

「2年生＋わかまつ学級＝大きな力」

本校の２年生との共同作品。マグロを倒せるような大きな魚を力を合わせて作りました。赤い魚は、新聞広告をビニール袋に詰めて一人一人が作りました。手形で海を描き、周りの風景は古着を使って作りました。

展覧会　2月15日(金)　保護者鑑賞　15:10～16:30
16日(土)　8:45～16:30(最終入場16:00まで)